

東日本大震災 緊急アンケート (2011.3~2011.9)回答155人

～ご協力くださった皆様どうもありがとうございました。～ 府中・生活者ネットワーク

1. どこにいたか		2. 被害・困ったこと		3. 必要と感じたこと	
	件数		件数		
A自宅	1. ひとり 13 2. 複数 12 3. 不明 46	A安否確認	1. 電話・メールの不通—家族 58 知人 1 学校 2 情報 2 他 2	1. 災害への備え	65件
B自宅周辺	5		計 65	2. 情報供給の体制づくり	25件
	計 76			3. 安否確認	31件
C職場	1. 市内 10 2. 市外 5 3. 他 13	B交通機関	1. 道路の渋滞 8 2. ダイヤの乱れ 9 3. 情報 1 4. JRの対応 2	4. 待ち合わせ・避難場所の確認	24件
	計 28		計 20	5. 近隣とのコミュニケーション	21件
D外出中	1. 買い物 5 2. PTA関係 1 3. 習い事 6 4. 他 27	C帰宅困難	1. 帰宅できず—会社 7 公共施設 1 デパート 1 アリーナ 1 病院 1 ファミレス 1 車中 1 学校 1 他 12 2. 帰宅 —その日のうちに 16 —日付変わって 5	6. 公共機関の役割確認	10件
	計 39		計 47	7. 災害時の対処	15件
E乗り物	1. 車内 6 2. 運転中 1 3. 駅構内 3 4. 回答なし 1	D休憩場所	1. 公共施設 1	8. 組織的な協力体制	16件
	計 11		計 1	9. 避難所の設置	10件
	計154			10. 蓄電システム	2件
		E被害	1. なし・ほとんどなし 40 2. あり—家屋 2 —対人 1 —食器など 3 —本など 1 —墓 1	11. 交通機関	5件
			計 48	12. 自然エネルギーへの転換	1件
		E生活	・計画停電の影響 3 ・品不足(水・食品・電池・ガソリン) 9 ・水道・ガス関連 3 ・子ども関連 3 ・高齢者関連 1 ・情報不足 1 ・マンション(エレベーター・水) 2	13. 医療体制	3件
			計 22	14. 健康管理	2件
			計203	15. 買占め禁止	1件
				16. 補助制度	3件

4. ご意見

1. 地域ごとの危機管理対策

- ・自治会のあり方の見直し
 - ①名簿がないため空き室の持ち主と連絡がとれなかった
 - ②災害時、自治会の役割のマニュアル必要
炊き出し・配布・安否などどうすればいいか
- ・独居者への対策(心身)が必要
- ・防災倉庫の設置場所が不均等
- ・行政による備え(市民数×3～7日)は
- ・災害時支援の法整備を
- ・よりよい防災計画作成を
- ・幸町浄水場は飲料水配給になったとき
蛇口数、水量の点で改善必要
- ・生活道路の整備を
- ・独居老人の把握
- ・東八道路の延長計画の中止を
- ・地域での協力
- ・府中刑務所の治安が心配
- ・中央と地方の連携を密に
- ・市の災害対策(防災計画)見直し(複数)
- ・名簿作りがすまない(反対意見あるため)
- ・昼間の災害、地域には女性子ども老人が多い
- ・たすけあいの組織作り必要
- ・集合住宅に住んでいるが災害の備蓄がない
- ・いざというときは地域のつながりが大事(複数)
- ・パソコン弱者には回覧板等での情報提供を
- ・職場の災害対策マニュアルがなかった

2. 計画停電

- ・防災無線が聞きづらかった(複数)
- ・停電でスーパーが閉店するのは困る
- ・停電実施の変更に振り回された
- ・地域的に不公平感がある
- ・節電で個人宅の門燈が消え
暗いので街路灯は必要
- ・電気の使い方考えるようになった

3. 原発・放射能

- ・市でも放射能測定を
- ・脱原発・代替エネルギー(複数)
- ・プルトニウム危険
- ・学校のプール指導が始まり心配
- ・原発については考察必要
- ・今後が心配
- ・市でも放射能数値などの情報公開を
- ・市は電力が確保できる市策を実行して
- ・測定数値を正しく知らせてほしい(複数)
- ・対応を早くしてほしい
- ・脱原発の活動を
- ・段階的に原発からの脱却を

4. 避難場所

- ・高圧鉄塔側にあり電線の真下で不適切
- ・どこだかわからない
- ・避難場所の安全性、食糧の点検を
定期的に公表してほしい
- ・避難所にベッドの導入を
- ・九中は多摩川に近く心配
- ・避難場所(小学校)が自宅より低いところ(複数)
- ・早い段階で帰宅難民受け入れを(複数)
- ・自分の避難場所を知りたい
- ・公共施設や駅で分かるようにして(複数)

5. 情報伝達

- ・自治会の掲示板などを使う
- ・正しい情報をこまめに(複数)
- ・駅・バス停・スーパーなど人の
集まるところに貼りだして欲しい
- ・分かりやすい情報を
- ・情報の報告・開示
義援金、節電の結果が不透明
- ・地震発生の可能性高い断層が府中に
あるので府中市は説明を

6. その他

- ・被災者への援助が遅すぎる
- ・市は被災地支援を
- ・電力会社の責任追及を
- ・地震保険に加入する
- ・直下型が来たら不安
- ・国の責任にしすぎ(自ら考えよう)
- ・社会的弱者(自分)には行政援助は
期待できないとほとんどあきらめた
- ・避難先の学校(3小4中)がありよかった
- ・コンビニの対応がよかった
- ・甲州街道の「この道路は大震災の時は
通行できません」の看板は無意味
- ・災害弱者の順番をつける(子ども第一に)
- ・有事には政党を超えて役割分担を
- ・生活を見直す
- ・ネットは「割烹着を着た主婦が市政に」が
キャッチフレーズ、もっと敏速に対応を
- ・避難場所の学校が近くよかった
- ・買占めには驚いた
- ・このようなとき行政はあてにならない
- ・防災には女性視点で政策を
- ・京王線の遮断機が下りたままで渋滞招いた
- ・とにかく慌てないこと
- ・市が中心となって継続的に被災地支援を
- ・避難先の変更はできるのか
- ・市の転倒防止器具の申し込みはよかった
- ・病弱のため近くでも避難出来ない
- ・義援金が被災者に届くまで時間がかかりすぎる
- ・市は災害に備え、現存の井戸の保存と増設を
- ・防災センターの役割は？